

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念に対しての振り返りは行えていない。	理念に対しての職員の意識の向上。	ミーティング・カンファレンス等で、理念を共有しつつ、皆で介護計画書の作成を行っていく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議の開催と家族や知見者へのアプローチの工夫。	2ヶ月に1度の開催。	利用者、市制との会議を増やしていく。	12ヶ月
3	26	介護計画書の手順の作成。利用者の「やりたい事」を計画書の盛り込むこと。	介護計画書に利用者の「やりたい事」を盛り込み充実を図る。介護計画書の手順書の作成と職員の理解を深める。	計画作成担当者と連携し、介護計画書に利用者の「やりたい事」を組み込んでいく。	12ヶ月
4	35	非常時の地域の援助体制の構築。	地域との協力体制の構築が出来る。	地域との援助体制、協力体制えお構築。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。